

気づき、考え、実行する さし人つうしん

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.12
令和5年10月10日
文責：校長 松野克己

全力で取り組んだ運動会でした！



2学期の始業式で子ども達に話したように、9月はまだまだ夏真っ盛りでした。下旬になってもしほど気温の変化がなく、暑さを心配していましたが、10月1日はいきなり秋の気配が訪れたようなひんやりとした朝になりました。今年も全く天候の心配をせずに運動会を迎えることができたことに感謝です。さらに、4年ぶりに来賓をご招待したところ、40名を超える皆さんにおいでいただきました。多くの方が心待ちにしていたのではないかと思います。また、声援の制限をせずに力一杯の声を張り上げることができたのも嬉しいことでした。やっぱり運動会は声援とセットでないと盛り上がりませんから。

今年度の運動会のスローガンは

「全力～あきらめないでどんときも～」でしたが、この言葉の通りに子ども達は、精一杯走り、踊り、回り、投げ上げ、転がし、引っ張り、声を張り上げていました。閉会式の挨拶でも触れたように、私たち教員がもっとも胸を打たれ、心揺さぶられるのは、指導してきた子ども達がその成果を発揮しようと一生懸命に物事に取り組んでいる姿を目の当たりにしたときです。これが教師冥利とっていいのかもしれませんが、今年の運動会もそんな姿をたくさん見ることができました。



9時頃からは日差しが強くなり、結局は夏のような天気となりましたが、そんな中でもたくさんの保護者の皆さんに見ていただきありがとうございました。それと、いくつか当日は伝えられなかったお礼を。本校には他校と兼務している職員がいますが「閉会式が終わって、これほどたくさんの親が片付けを手伝っている光景を見たことがない。」としきりに感心していました。特にテントの撤収は子供には難しいことですから、お父さん方に手伝っていた

だき本当に助かりました。それから、PTA常任委員さんには、来賓の受付をしていただきましたし、終了後も進んで椅子や機材を運んでいただいた保護者の方もいらっしゃいました。それからもう一つ。前号でもお伝えしたように、本校の運動場の雑草はとても手強く、整地が追いつきません。職員も連日頑張ったのですが、運動場南側のトラックの外の除草までは間に合いませんでした。そんな中、昨年度まで本校の保護者



であった瀬戸さんに自家用の乗用草刈り機で草を払っていただき、白組の児童が気持ちよく応援できました。感謝感謝です。

私自身は校長職としての最後の運動会でした。それがこのように引き締まった素晴らしい運動会で終えられることに感慨深い思いがあります。きっと一生忘れることはないでしょう。

3日の全校朝会では、あらためて運動会のがんばりを子ども達に伝え、これからも様々なことに全力で取り組むよう励ましました。今年度も折り返し地点です。今の学年で身に付けておきたい学力や生活力を高める努力に期待しています。





大会・コンクールで入賞した人の紹介

全国小学生陸上交流大会

男女混合4×100mリレー決勝第4位 アスリート佐賀 6年千葉あなか
佐賀県児童生徒理科作品展唐津地区審査

学研賞 2年鶴のぞみ「バナナをおいしく食べるための研究」
佳作 6年瀧口りく「車内温度がどれだけ危険か」

青少年読書感想文コンクール

地区特選 2年紙屋けいと「友だちのすきなもののしりかた」
地区入選 2年谷河かのん 2年鶴のぞみ 5年古賀とき 6年瀧口りく

九電杯全九州わんぱく相撲大会

5年の部 優勝山口よう 3年の部 3位井手あいのすけ

佐賀県女子相撲選手権大会

3年の部 優勝横山ほのか 3位山口みく

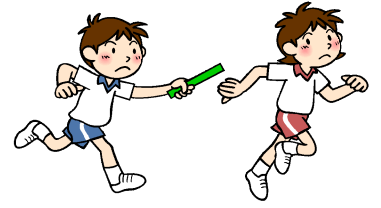
七夕書き方会

【硬筆の部】

地区特選 1年宇都宮さほ
地区入選 1年吉田あやな 1年吉田いお 1年竹原おうせい 1年清水かいり
2年鶴のぞみ 3年宮崎ちか 3年山口さなん 3年井上さな
3年山口みく 4年吉岡いづみ 4年近藤ようた 4年飯田かのん
5年宮崎かほ 5年菱沼りの 5年井上めい 6年高田なな
6年太田このみ 6年千葉あなか

【毛筆の部】

地区特選 3年一宮ゆうま
地区入選 3年井上すみれ 4年牧野かほ 4年竹原きょうすけ
6年小久保かほ 6年太田あまね 6年瀧浪さや 6年坂本まひろ
5年野崎れんと 6年松永りくと



1年生手洗い教室

10月5日(木)に1年生が食品衛生協会の方々のご指導で手洗い教室を行いました。最初に手を洗うことの大切さについて話を聞き、手の洗い方の動画を見ました。次に子どもたちは、手に白い液体をもらい、ブラックライトに照らして手の汚れの様子を確認しました。「見えないけれど、こんなに汚れているんだよ」と聞いて



「うわ〜」などの反応を見せていました。そのあと、ハンドソープを使って先生方に指導を受けながら手洗いをし、洗った後に再度ブラックライトに手をかざしてみると、汚れがあまり取れてないことを確認することもできました。1回で合格した子はおらず、2回、3回と手洗いをして合格をもらっていました。子どもたちの振り返りでは、「目には見えないけれど、手は汚れていることがわかった」「きちんと洗えてうれしかった」「これからもきれいにしたい」などの声が聞かれました。最後にみんなで手洗いの合言葉を言い、手洗いのプロとなりました。この経験をこれからの生活に活かして欲しいものです。



㊦・・・きょうからやろう ㊧・・・れっつすたーと ㊨・・・いっしょにごし
ごしいきもち ㊩・・・なかよくみんなで ㊪・・・てをあらおう